

心を育て、 平和を願う

保谷第二小学校
三澤 亘潤

お話しすること

- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

お話しすること

- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

きっかけは小さな思い

【動機】

- ロシアによるウクライナ侵攻の衝撃
- 戦争を題材にした単元で感じた痛み
- 人と人を結ぶ地域の願い

お話しすること

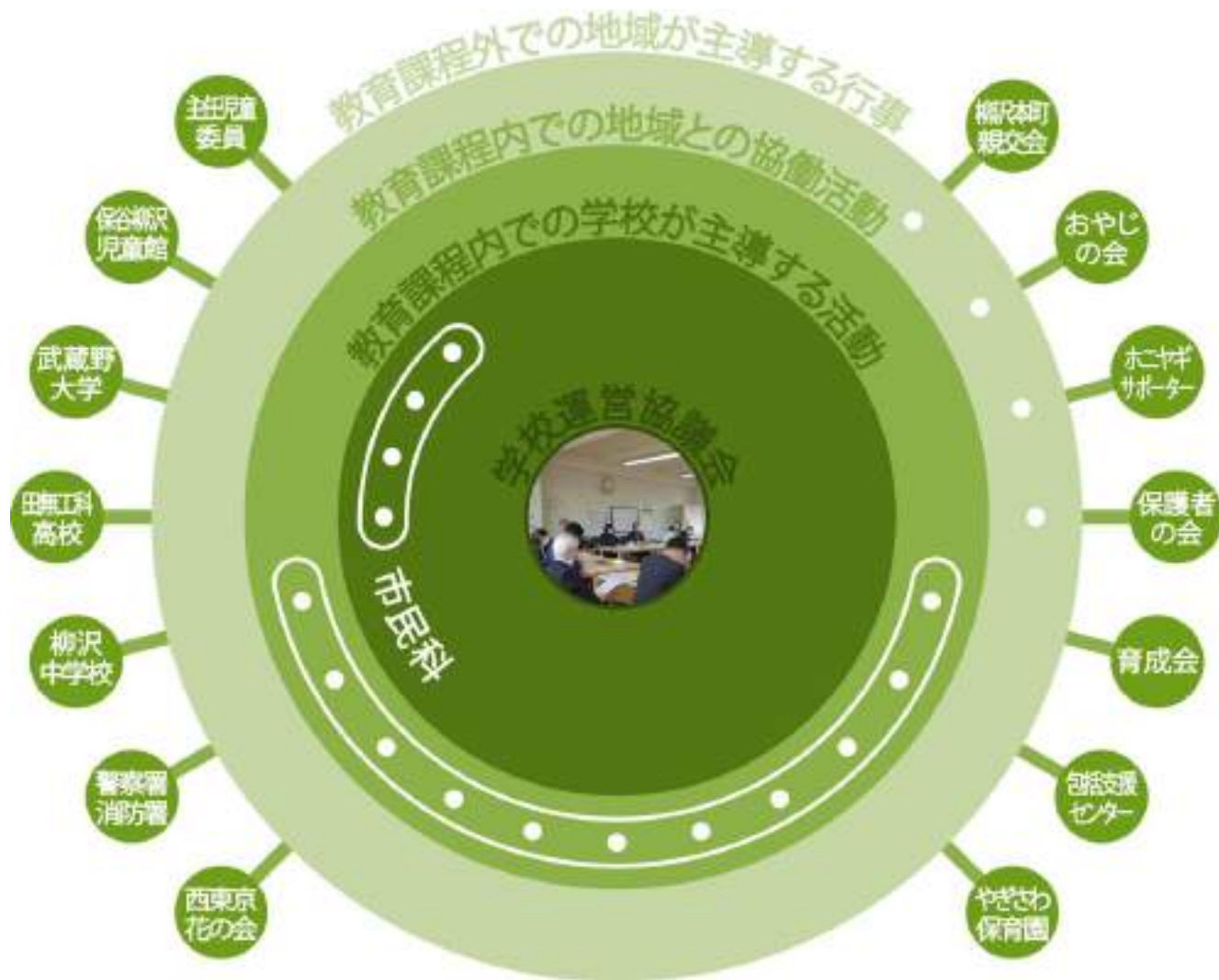
- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

「市民」の学び舎

[CS]

- 地域社会と教育活動そのもので結び付きます。
- 学校と地域社会の双方に利する、互恵関係を基盤にします。

「市民」の学び舎



【市民科】

- 地域素材を用いたリアルな「学び」を開発します。
- 既存の各教科等の学びの必要感を生かします。
- 関わりを通して学びます。

お話しすること

- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

知ることからはじめよう

〔国語科〕

- 単元「たずねびと」で、原子爆弾の惨禍について知りました。
- 戦争と戦時の人々を思いやり、自分ごととして、考えを作文に書きました。

お話しすること

- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

何ができるか考えよう

【自分事として】

- 砲弾ではなく花束を！
- 平和の歌を届けよう！

何ができるか考えよう

【自分事として】

- 自分達には花がある！
- 言葉の花束を作ろう！

何ができるか考えよう



- 花大使による「花外交」とウクライナを舞台とする映画『ひまわり』の関連付け

何ができるか考えよう

【自分事として】

- ことばをさがそう！
- ことばを歌おう！

何ができるか考えよう

【そのために】

- 思いを俳句にまとめ、
ことばをみつける
- 図書館から本を借り、
ことばをみつける

何ができるか考えよう

題 名	感 想	歌詞にしたい言葉
さがしています	8月6日広島に原爆が落とされて、色々なものが一瞬で消えてしまってほんとに一瞬なんだということが分かりました。	ずっと忘れない
はらぺこものがたり	戦争のせいでそかいしてご飯はほとんどなく暮らしていかなければならなくなることがとても恐ろしいと思いました	腹ペコでも
僕は生きている	誰も間違ったことをしていないのに死んでしまうのが悲しかった。それに主人公の僕はなんとか生き延びることができてよかったと思います。	誰も間違っていない
かきとラッパ	この話は平和の話で平和ってものすごくいいことなんだなと思いました。それにしても主人公がいくさに行かずみんな幸せに暮らせてよかったです。	生きている
戦争と平和の物語	ピアノとわたしを読んで、わたしは、いつも、この世の中にいた人が、どんどん次から次へと死んでしまうなんてかわいそうだなと思いました。	ずっと一緒にいたかった
戦争と平和の物語	登場人物の仙吉が戦争に行っておしらせ（家の守り神）も行ったけど仙吉はこの世からいなくなってしまって爆弾はとても恐ろしいという物だとおもいました。	戦争
それから	第二次世界大戦が終わった20年後、あの日のように、「アラブで戦争」がおきました。沢山の人がなくなるほどの、一瞬で焼け野原になるほどの戦争が起きるなんて、ものすごく大きな戦争なんだなと感じました。	いちめんのひまわり畑
字のないはがき	昔は戦争がはげしくなって家族とはなれてくらさなくてはならなかったことを知り、今、平和にくらせてるわたしたちがとても幸せなんだなと改めて思いました。	はがき
字のないはがき	小さな子がそかい（家族と離れ、爆弾の落ちてこない遠い田舎で暮らすこと）をするなんて相当勇気がないとできなさそうだなと思いました。最初のはがきは大きな丸がかかれてあって、でもだんだん小さくなっていく丸がとうとうXになってでも最後は小さな子が家に帰ってこれてよかったなと思いました。	くらし

何ができるか考えよう



■ 歌詞にあわせて、太田真理子教諭が作曲

何ができるか考えよう

【自分事として】

- ウクライナ平和交流会
- 平和のリング修復記念イベント

何ができるか考えよう

【自分事として】

- ウクライナ平和交流会
 - 平和のリング修復記念イベント
-
- 市民科の枠組みで
 - ふるさと探究学習で

何ができるか考えよう



■ 市立図書館との連携による読み聞かせ

何ができるか考えよう



■ウクライナ避難民運営食堂「Nadiya」の
仲介で、避難者との交流会が実現

何ができるか考えよう



- 児童は、この日のために、テーマごとに日本文化について探究して紹介

何ができるか考えよう



- 平和のうたのお披露目では、感極まって涙を流す児童もいた。

何ができるか考えよう



■ 給食では、ボルシチの特設献立を準備

何ができるか考えよう



何ができるか考えよう



- 平和のリング修復記念イベントに参加し、平和のうたを広く社会に向けて発信

何ができるか考えよう



■ウクライナからの避難者のダリヤさんをお迎えしての2年目の平和交流会

何ができるか考えよう



■ 平和の絵を共同制作して、展覧会で展示

何ができるか考えよう



■ 絵に込められた思いに共感した時間

お話しすること

- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

【自ら考える】

- 昨年度から継続する新聞への投書を、戦争を題材に行い、1名が読売新聞に掲載されました。

知ることからはじめよう

平和は幸せ戦争終わって

小学生 都築 凜空 11

(東京都西東京市)

ウクライナから避難してきたエリザさんをまねいて、学校で平和交流会が開かれました。エリザさんは、戦争が始まってどれだけつらい思いをしたのか、どれだけかなしんだかを、ぼくたちに教えてくれました。

ロシアの軍隊に住む場所をこわされて全てを失った人が、いろんな国にひなんしま

した。お金や食べものは、一度なくなるとすぐには手に入らないことを知りました。

平和な国は幸せなんだと知りました。ウクライナとロシアとの戦争がはやく終わってほしいと、ぼくはねがっています。

交流会では日本をしようかいし、みんなで作詞した歌をうたいました。それで少しでも笑顔になってくれて、うれしかったです。

[学校として]

- 学びの連続性のなかで、子ども達を育てます。
- 教育の力は陶冶の力だと考えます。

お話しすること

- きっかけは小さな思い
- 「市民」の学び舎
- 知ることからはじめよう
- 何ができるか考えよう
- 自ら伸びる
- コミュニティのチカラ

コミュニティのチカラ

[地域が育ててきたもの]

- 学校動物飼育活動を通して育まれた、命への感性。
- 人の痛みが分かる心。
- 力になりたいと思う心。

終わりに

機会を与えていただき、
ありがとうございました。

心を育て、
平和を願う

保谷第二小学校
三澤 亘潤